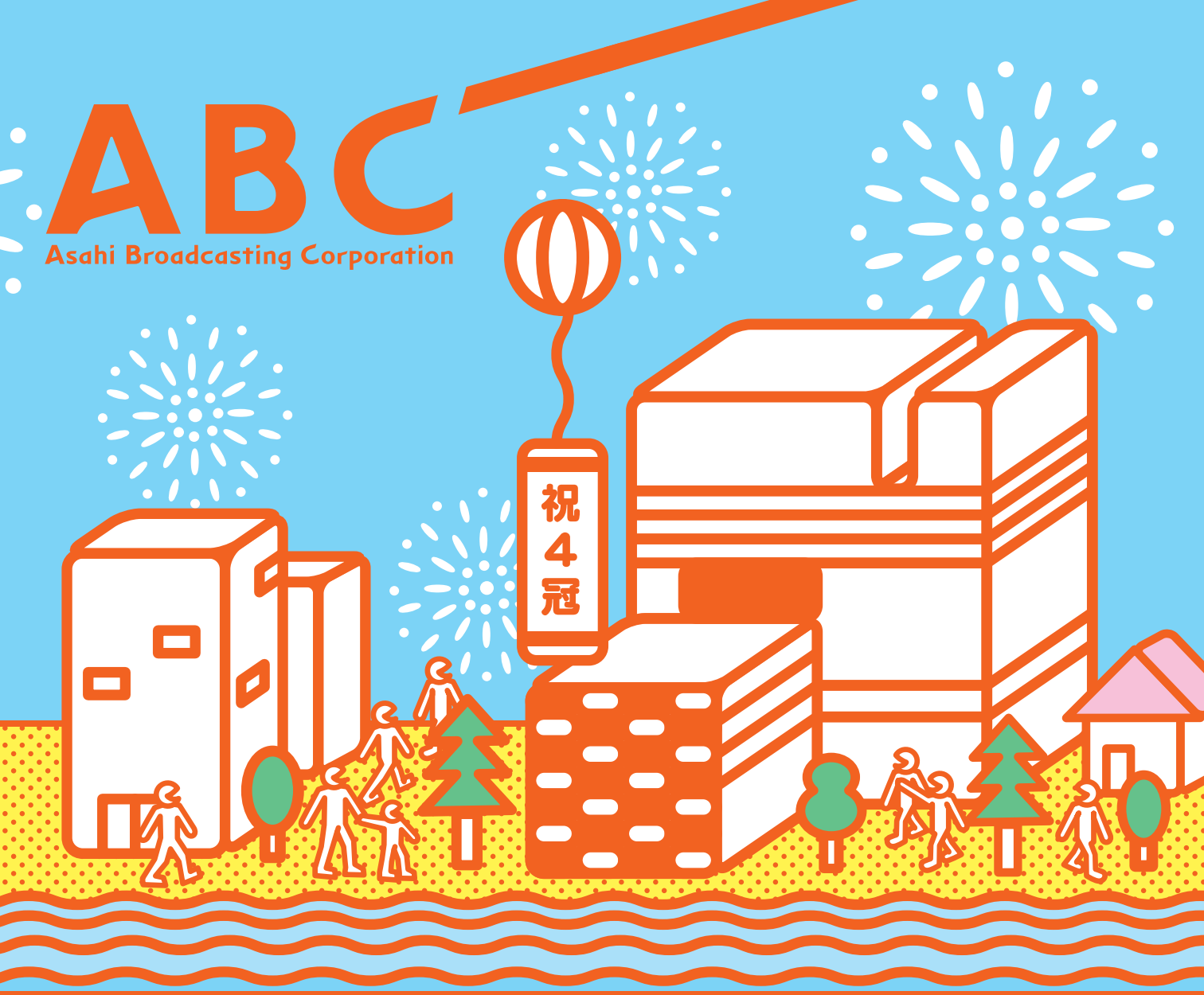
ABC

Asahi Broadcasting Corporation



第86期 事業のご報告

平成24年4月1日～平成25年3月31日

- ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・1
- ハイライト・・・・・・・・・・・・・・2
- テレビ・・・・・・・・・・・・・・・3
- ラジオ・・・・・・・・・・・・・・・5
- その他事業・・・・・・・・・・・・・・6
- 連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・9
- 個別財務諸表・・・・・・・・・・・・・10
- 会社データ・・・・・・・・・・・・・・11

朝日放送株式会社

証券コード：9405

ごあいさつ Message from the President

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
第86期のご報告をお届けします。

「グループ中期経営計画2012−2014」の初年度に当たり、当社では「視聴率・聴取率・売上トップを確固たるものとし、売上高経常利益率6%以上を確保する」「コンテンツ制作力を強化し、ABCファンをさらに増やす」「放送外収入を拡大し、ビジネスエリアを世界に広げる」等の目標達成に向け全社・グループ一丸となって努力してまいりました。
連結の売上としては、主力であるテレビ事業の好調に加え、ABCグループ各社の業績も概ね好調に推移し、3期連続で増収となりました。一方費用につきましてはグループ全体でコストコントロールに努め、経常利益段階で3期連続増益の決算となりました。

代表取締役社長 脇阪聰史

当期、朝日放送では、テレビの平均視聴率におきまして、全日・ゴールデン・プライム・プライム2の全時間区分で年間・年度ともトップとなり四冠を達成いたしました。いずれも開局以来初の快挙です。個別の売上高経常利益率は6.8%と、目標を上回りました。
「四冠」達成は、ひとえに皆さまの日頃からのご支援の賜物と深く感謝しております。
同時に、皆さまからお寄せいただいた信頼を改めて重く受け止め、課せられた社会的責務を果たすべく、様々な取り組みを進めております。
大規模な災害等の発生時にも放送を継続し必要な情報をお届けできるよう、「事業継続計画(BCP)」を策定いたしました。環境に配慮し、高石のラジオ送信所の敷地を活用した太陽光発電事業への取り組みを開始しました。
「OPEN↑推進部」を設置し、CSR活動の強化を図っております。また、マーケットの海外拡大を目指し、欧米の制作会社と協力体制を構築したほか、東南アジア諸国も視野に入れた展開にも力を入れてまいります。
今般、株主総会にて取締役の任期を一年に短縮いたしますことをご提案し、ご承認いただきました。加えまして、取締役の業務執行体制の変更時期を事業年度の開始に合わせ4月といたしました。放送事業を取り巻く環境が激しく変化する中、機敏な経営判断と責任の明確化が重要と考え、役員制度の改革に踏み切った次第です。

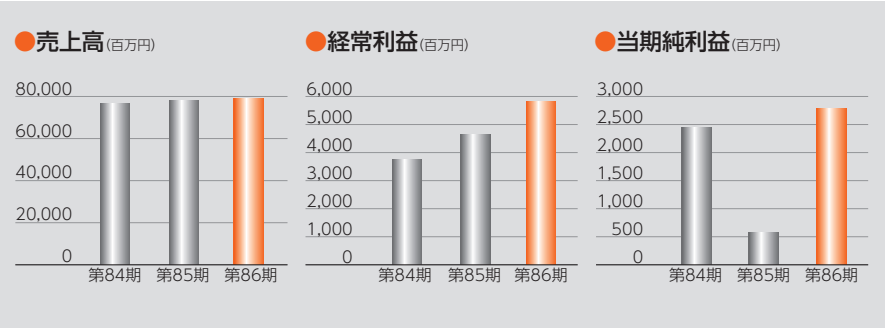
引き続き、「朝日放送 10年ビジョン」として設定した10年後の「ありたい会社の姿」の実現を目指し、全力で、かつ着実に歩を進めてまいります。
今後とも株主の皆さまのご支援ご協力と忌憚のないご意見を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成25年6月

ハイライト

●第86期連結業績

売上高	788億4千7百万円
経常利益	58億2千万円
当期純利益	27億7千4百万円



当社グループの売上高は、前年同期に比べ6億8千5百万円(0.9%)の増収となりました。主力事業を展開する放送事業において、好調な視聴率を背景に売上高が前連結会計年度の実績を上回るなど、順調な業績で推移し、グループ会社の業績も貢献して増収となりました。

一方、費用面では、売上原価は9億7千6百万円(1.9%)減少し、販売費及び一般管理費は3億1千9百万円(1.4%)増加しました。経常利益は11億8千3百万円(25.5%)の増益に、また、当期純利益は21億9千9百万円(383.0%)の増益となりました。

すべて比較は前年比です。

セグメント

●セグメント別 売上高

放送事業	689億5千7百万円
ハウジング事業	90億3千9百万円
ゴルフ事業	8億4千9百万円

ハウジング事業

売上高は90億3千9百万円となり、2億3千4百万円(2.7%)の増収となりました。主力事業の住宅展示場運営において、空き区画への新規出展や新たに展示場がオープンしたことなどが貢献し、増収増益となりました。

放送事業

売上高は689億5千7百万円となり、前年同期に比べ4億3千7百万円(0.6%)の増収となりました。当期の平均視聴率が、全日・ゴールデン・プライム・プライム2の全時間帯で首位となる四冠を達成し、主力のテレビスポット収入では、前年同期に比べ2.8%の増収となりました。一方、費用面では、前年の創立60周年記念の特別番組やイベントがなかったことなどにより、番組費や催物費などが減少し、営業費用は1.2%減少しました。

ゴルフ事業

売上高は8億4千9百万円となり、1千2百万円(1.5%)の増収となりました。年間での来客数の増加に伴い、プレー収入が増えたことが主な要因です。また、労務費などコストを見直し、増収増益となりました。

すべて比較は前年比です。

開局以来初!年度視聴率 四冠達成!!

全日 (午前6時～午前0時)	**8.1%**	**1位**
ゴールデン (午後7時～10時)	**12.8%**	**1位**
プライム (午後7時～11時)	**13.5%**	**1位**
プライム2 (午後11時～午前1時)	**9.6%**	**1位**

当期の視聴率は、全日、ゴールデン、プライム、プライム2ですべて首位となり、開局以来初の四冠を達成しました。全日は3年ぶりの首位、ゴールデンは2年連続、プライムは6年連続、プライム2は11年連続の首位です。

●ドキュメンタリー「復興の狭間で～神戸　まちづくりの教訓～」が数々の賞を受賞

「復興の狭間で～神戸　まちづくりの教訓～」が文化庁芸術祭賞のテレビ・ドキュメンタリー部門で優秀賞、日本民間放送連盟賞のテレビ報道番組で優秀賞、ギャラクシー賞のテレビ部門で奨励賞、坂田記念ジャーナリズム賞を受賞しました。このほか、「古文書が語る巨大津波」シリーズと一連の報道活動が、日本民間放送連盟賞の特別表彰部門・放送と公共性で優秀賞を受賞しました。

●ネット番組

当社発のネット番組では、火曜夜8時の「たけしの健康エンターテインメント!みんなの家庭の医学」が当期平均で11.5%、日曜夜8時の「大改造!!劇的ビフォーアフターSEASONⅡ」が12.7%と安定した視聴率を誇っています。

単発番組では、元日の恒例となりました「芸能人格付けチェック!2013お正月SP」が19.2%と前年に引き続き高視聴率を記録し、関西で正月三が日に放送された番組のなかでトップでした。また今年2月に放送したスペシャルドラマ「必殺仕事人2013」も17.8%を獲得しています。

「たけしの健康エンターテインメント!
みんなの家庭の医学」
毎週火曜 午後8時

「大改造!!劇的ビフォーアフター
SEASONⅡ」
毎週日曜 午後7時58分

「芸能人格付けチェック!2013お正月SP」

●ローカル番組

朝帯・深夜帯のベルト番組が引き続き好調で、当期の平均視聴率は、朝6時からの「おはようコールABC(第2部)」が6.7%と前期よりアップしました。朝6時45分からの「おはよう朝日です」は、1979年4月にスタートしてから放送1万回を迎え、11月に特別番組を放送しました。レギュラーの平均視聴率も10.8%と、関西で放送される朝のワイド番組で唯一2ケタの視聴率をキープしており、「関西の朝はABC」という地盤を揺るぎないものにしています。

「おはようコールABC」
毎週月～金曜 午前5時

「おはよう朝日です」 毎週月～金曜 午前6時45分

深夜帯では、午後11時台の「ナイトinナイト」(月～木曜)が10.8%、金曜深夜の「探偵!ナイトスクープ」は18.0%を記録し、プライム2帯11年連続トップの原動力になっています。

「探偵!ナイトスクープ」
毎週金曜 午後11時17分

●スポーツ番組

スポーツ番組では、6試合を放送し平均24.9%を記録したサッカー「FIFAワールドカップアジア地区最終予選」や、フィギュアスケートの「グランプリシリーズ」、プロ野球の「ワールドベースボールクラシック」など大型スポーツ番組が好調でした。

●プロジェクト関連

全社を挙げて積極的に取り組んでいる地球環境問題をテーマにした特別番組「ガラスの地球を救え スペシャル」は、当期で10回目となりました。また、2007年から取り組んでいる、いじめ・虐待など、こどもを巡る問題に正面から向き合い、こどもの未来について考えるキャンペーン「ABCこども未来プロジェクト」では、12月に特別番組「夢への決断」を放送しました。

●2013年春編成

今年4月に、さらなる強化を目指して全国ネットで2本の新番組をスタートさせました。

「世界の村で発見!
こんなところに日本人」

まず金曜夜9時に、2008年から特番として7回放送し人気の高い「世界の村で発見!こんなところに日本人」をレギュラー化しました。世界の辺境の地で、想像を絶する生活を送っているたった一人の日本人を訪ねます。

日曜朝9時半からの「砂羽と可奈子があの街の美味しいギャップ大発見!だけど食堂」では鈴木砂羽と柳原可奈子が「…だけど美味しい」お店を追求します。

ローカル番組では、日曜夜11時15分から、ロンドンブーツ1号2号の田村淳の司会で「知ってるor知ったか?クイズ!バレベルの塔」がスタートしました。ある分野に詳しいと自称する芸能人を難問で追い詰めていく新しい形のクイズ番組です。

※視聴率は関西地区、ビデオリサーチ調べ

●聴取率は堅調に推移

当期は、年4回(4月、6月、10月、12月)実施される関西圏ラジオ聴取率調査で、週平均(月～日曜午前5時～翌午前5時)が4月、10月で首位、6月、12月で2位となり、MBS、FM802と混戦状態になっています。

●「おはパソ」35周年

1977年3月に産声を上げたABCラジオの看板番組「おはようパーソナリティ道上洋三です」が当期で35周年を迎え、日頃のご愛聴に感謝し一年を通して企画盛りだくさんでお送りしました。なかでも5月にホームズスタジアム神戸で開催した記念公開生放送には早朝にもかかわらず1万2千人のリスナーが集合しました。10月には、番組の歴史を映す貴重なお宝の数々を展示した特別展「道上の昭和部屋へようこそ」を開催。また番組初の公式本「ハイ!どうじょ」、記念CD「あなたへの朝」や、道上アナが子供の頃に故郷で食べた懐かしい味を徹底的に再現した「道上洋三こだわりの肉うどん」を発売しました。

毎週月～金曜　午前6時30分～9時

26万食を販売

35周年記念公開生放送

この他にも、番組と連動した様々な商品企画を行っており、「ドッキリ!ハッキリ!三代澤康司です」では、番組オリジナルの「ドキハキハンバーグ」を販売し、1ヶ月間で6万7千食近くを売り上げました。

毎週月～金曜　午前9時～午後0時

●イベントほか

ABCラジオスプリングフェスタ2013

毎秋恒例の「ABCラジオまつり2012」は4万人、春の「財宝　ABCファミリースペシャル　ABCラジオスプリングフェスタ2013」は3万7千人で賑わいました。9月には、「三代澤康司のドッキリ!ハッキリ!クラシックです!『大人のための“第九”入門』」を、1月には、「ABCラジオ『上方落語をきく会』」を催すなど、様々な企画を実施しました。

ラジオの楽しさをより多くの方に知って頂こうと展開した在阪ラジオ6局共同キャンペーン「ラジオにタッチ!」では、小栗旬、蒼井優共演の6局共同制作ラジオドラマ「6colors」が話題となるなど、全局一丸となりラジオを盛り上げました。

ABCラジオではCM制作も手掛けており、焼酎がボトルから流れ出る音で想像をかきたてつつ、関西らしい会話やオチで商品のイメージアップを図った酒造会社のCMが、民放連ラジオCM第1種の最優秀賞ほかを、また航空会社のCMがACC※ブロンズ賞を受賞しました。

※ACC…社団法人全日本シーエム放送連盟

●イベント事業

イベント事業部門では、当期も積極的に事業を展開しました。

恒例の、春の戦隊、夏の仮面ライダーのファイナル・ライブは、当期も大盛況でした。また、当系列の人気ドラマをモチーフにした推理アトラクション「相棒展2」は、京都と大阪・梅田の大丸で開催し、両催事場の歴代最高動員を記録しました。

相棒展2

SUMMER SONIC 2012大阪

恒例のロックフェスティバル「SUMMER SONIC 2012大阪」は、今回も7万人以上の観客を集めました。

アニメ「プリキュア」シリーズを題材にした「プリキュア・ミュージカル」は当期も系列各局で全国展開し、好評を博しました。

プリキュア・ミュージカル

秋の舞台「東京セレソンDX」は、全公演ソールドアウトし、解散公演に花を添えました。

新企画として、12月から1月にかけて50日間にわたって開催した「アートアクアリウム展」は、たくさんの金魚を使ったアーティスティックな動態展示が話題を呼び、13万人を超える観客の目を楽しませました。

アートアクアリウム展

マイナビABCチャンピオンシップゴルフトーナメント

5年目を迎えた「マイナビABCチャンピオンシップゴルフトーナメント」は最後まで目の離せない混戦でしたが、最終日に63というビッグスコアを出したH・リー選手が大逆転でツアー初優勝を飾りました。

クラシック音楽関係では、ザ・シンフォニーホールが開館30周年を迎え、記念のガラ・コンサートを華やかに開催し、ロンドン交響楽団やヨーヨー・マ、ワレリー・ゲルギエフ指揮マリインスキー歌劇場管弦楽団など、世界的な演奏家が熱演を聴かせてくれました。

出資映画では、高倉健主演の「あなたへ」「臨場」「相棒シリーズX-DAY」「プリキュア・シリーズ」などのヒット作をはじめ、「鍵泥棒のメソッド」「東京家族」など、良質の作品に出資しました。

ワレリー・ゲルギエフ

●コンテンツ事業

コンテンツ事業部門では、スマートフォン市場の拡大に伴い、2011年に開設したスマートフォンサイトの有料会員数が8,000人を超え、新しい取り組みを進めています。番組連動アプリでは、「アタック25」「ビフォーアフター」「プリキュア」をリリース、夏の高校野球では、リアルタイムに試合展開がわかる「高校野球速報ウィジェット」などのオリジナルアプリを4種類開発し、総ダウンロード数が7万を超えました。

アタック25	ドキドキ!プリキュア応援アプリ
番組に出ているかのようにクイズを楽しめるスマートフォン版「アタック25」	放送を見てプリキュアを応援すると、3Dプリキュアと一緒に写真が撮れるアプリ ※2013年4月に応援機能を追加

「新たなテレビ視聴スタイル」において、スマートフォン・PC・データ放送から視聴者の生の声を集める「アンケートシステム」を当社グループ内で開発し、「プロ野球中継」「総選挙特番」などで実施し、放送と通信の連携に積極的に取り組んでいます。5月には、YouTubeのABC公式チャンネルを開設し、オリジナル動画、番組関連動画、番組と連動したライブ配信などを行っています。

また、アニメ「プリキュア」の商品化、「上沼恵美子のおしゃべりクッキング」の月刊テキストや関連本、雑誌「家庭の医学」、10月にリリースされた「ぱちんこ必殺仕事人 桜花乱舞」や関連商品などが好調で、ロイヤリティ収入は4億円以上に達しました。

海外へのコンテンツビジネス展開は、東南アジアを中心に「ビフォーアフター」「家庭の医学」「にっぽん菜発見」などの番組販売を順調に継続中です。番組のコンセプトや構成・具体的な制作手順を販売するフォーマットビジネスでは、10月の仏カンヌの国際見本市でのオールジャパンイベントに、当社は在京6局以外で唯一参加し、海外でのプレゼンスを高めることにも成功しております。イギリスの大手制作会社ゾーディアックメディアと、番組の共同制作に向けた準備を着々と進めるなど、今後も当社の企画力を海外に発信していく取り組みを強化してまいります。

全社イベント「ABC感謝祭2013 MaiDOほたるまち!」開催

2013年5月5日・6日の2日間、当社社屋のある「ほたるまち」を会場にしたファン感謝イベントを開催しました。これは当社が地域に賑わいをもたらし、より放送局としてのブランド力をアップさせることを目的に2012年7月に設置した「リバーデッキ活性化委員会」の事業です。元々、社内若手有志が温めていた企画をボトムアップで実現したもので、「視聴者・リスナーに直接感謝を伝えたい」という熱い思いが形になった、前例のないイベントになりました。

リバーデッキに通じる大階段を客席にしてのアナウンサー・出演者らのトークショー、お隣の堂島リバーフォーラムには本物の番組セットを組んで、実際に触ったり座ったりできるテレビのテーマパーク、番組とスポンサーがコラボしたオリジナルフード、ラジオの公開生放送、アナウンサーと直接触れ合えるアナウンサーカフェなど、ABCのソフトを直接楽しんでいただけるプログラムを用意しました。

当日は好天に恵まれ、2日間で約3万3,000人もの方にお越しいただきました。今後も視聴者・リスナーに一番近い放送局として様々な取り組みを進めていきます。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当　期 平成25年3月31日現在	前　期 平成24年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	34,385	34,800
固定資産	59,600	59,821
有形固定資産	38,925	40,448
無形固定資産	552	838
投資その他の資産	20,122	18,534
資産合計	93,986	94,621
(負債の部)		
流動負債	11,202	14,023
固定負債	22,638	23,700
負債合計	33,841	37,723
(純資産の部)		
株主資本	55,223	52,817
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	3,610	3,610
利益剰余金	46,814	44,408
自己株式	△ 500	△ 500
その他の包括利益累計額	1,271	648
その他有価証券評価差額金	1,271	648
少数株主持分	3,649	3,432
純資産合計	60,145	56,898
負債純資産合計	93,986	94,621

(注)金額は、百万円未満を切捨表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当　期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	前　期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	78,847	78,162
売上原価	50,081	51,058
売上総利益	28,766	27,104
販売費及び一般管理費	23,017	22,697
営業利益	5,748	4,406
営業外収益	293	445
営業外費用	221	214
経常利益	5,820	4,637
特別損失	375	1,876
税金等調整前当期純利益	5,445	2,760
法人税、住民税及び事業税	1,617	2,028
法人税等調整額	778	△ 101
少数株主損益調整前当期純利益	3,049	833
少数株主利益	275	259
当期純利益	2,774	574

(注)金額は、百万円未満を切捨表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当　期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	前　期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,271	7,610
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,317	△ 1,568
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,385	△ 1,373
現金及び現金同等物の増減額	△ 2,432	4,669
現金及び現金同等物の期首残高	17,364	12,695
現金及び現金同等物の期末残高	14,932	17,364

(注)金額は、百万円未満を切捨表示しております。

個別財務諸表 Non-Consolidated Financial Statements

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当　期 平成25年3月31日現在	前　期 平成24年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	29,047	29,478
固定資産	46,314	47,279
有形固定資産	26,755	28,799
無形固定資産	476	779
投資その他の資産	19,082	17,701
資産合計	75,361	76,757
(負債の部)		
流動負債	9,162	12,017
固定負債	13,650	14,729
負債合計	22,812	26,747
(純資産の部)		
株主資本	51,282	49,362
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	3,610	3,610
利益剰余金	42,873	40,953
自己株式	△ 500	△ 500
評価・換算差額等	1,265	647
その他有価証券評価差額金	1,265	647
純資産合計	52,548	50,010
負債純資産合計	75,361	76,757

(注)金額は、百万円未満を切捨表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	当　期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	前　期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	64,749	64,390
売上原価	39,558	40,805
売上総利益	25,190	23,585
販売費及び一般管理費	20,937	20,593
営業利益	4,253	2,991
営業外収益	344	299
営業外費用	198	209
経常利益	4,398	3,081
特別損失	373	1,836
税引前当期純利益	4,024	1,244
法人税、住民税及び事業税	972	1,403
法人税等調整額	765	△ 109
当期純利益又は当期純損失(△)	2,287	△ 49

(注)金額は、百万円未満を切捨表示しております。

● 会社の概況 (平成25年3月31日現在)

会社名	朝日放送株式会社 Asahi Broadcasting Corporation
創立	昭和26年3月15日
資本金	52億9,980万円
従業員数	642名
事業内容	放送法によるテレビ放送事業 およびラジオ放送事業　他
本社	〒553-8503 大阪市福島区福島一丁目1番30号 Tel.(06)6458-5321(代表)

● 役員 (平成25年6月26日現在)

代表取締役社長	脇阪　聰史	取締役	山本　晋也
代表取締役副社長	和田　省一	取締役	金澤　一
常務取締役	大塚　義文	取締役	松田　安啓
取締役	山口　昌紀	取締役	千原　邦義
取締役	坂井　信也	取締役	梅田　正行
取締役	早河　洋	常勤監査役	山本　良生
取締役	尾崎　裕	常勤監査役	三上　正弘
取締役	小林　研一	監査役	野村　正朗
取締役	持田　周三	監査役	佐藤　茂雄
取締役	沖中　進	監査役	平澤　正英

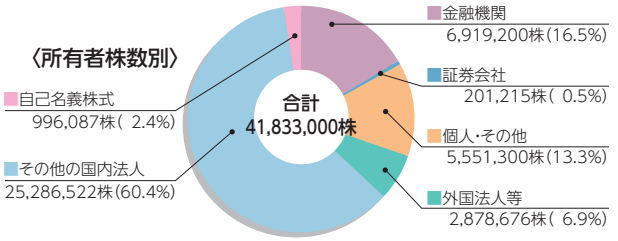
● 株式の概況 (平成25年3月31日現在)

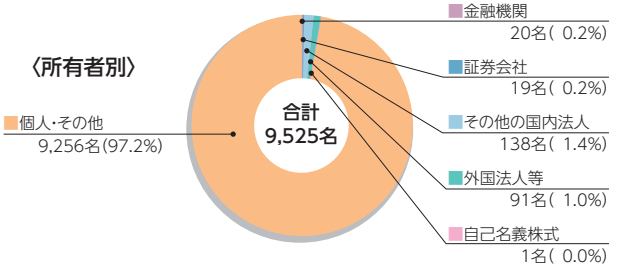
●発行可能株式総数	144,000,000株
●発行済株式総数	41,833,000株
●株主数	9,525名

●大株主

株主名	所有株式数	議決権比率
株式会社朝日新聞社	6,224,900 株	15.2 %
株式会社テレビ朝日	3,877,600	9.5
公益財団法人香雪美術館	2,930,000	7.2
学校法人帝京大学	1,554,000	3.8
朝日新聞信用組合	1,500,000	3.7
日本生命保険相互会社	1,256,500	3.1
大阪瓦斯株式会社	1,065,000	2.6
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE NORTHERN TRUST (GUERNSEY) LIMITED - POLAR CAPITAL FUNDS PLC	1,000,000	2.4
近鉄バス株式会社	800,000	2.0
株式会社竹中工務店	776,600	1.9

● 株式分布状況 (平成25年3月31日現在)





HDC(ハウジング・デザイン・センター)大阪オープン!

今年4月26日に、ABC開発(株)では、住宅展示場と並ぶ基幹事業である住宅設備関連のショールーム「HDC(ハウジング・デザイン・センター)大阪」を開業しました。神戸駅前「HDC神戸」に続く、2つめの開設であり、念願の大阪進出となります。

場所は、再開発中の大阪駅北エリアうめきた「グランフロント大阪」内のナレッジキャピタル5階で、一日平均250万人の乗降がある大阪・梅田ターミナルと直結した最高のロケーションになります。

いま関西で最も注目される大阪駅前の一等地に、約1,360坪のスペースを確保し、最新キッチンを中心とした4つのショールーム、関西初出店を含む5つのショップに、“Cテラス”というイベントスペースを展開しております。家具、インテリア、テーブルウェア、ファブリックなど豊富な品揃えでトータルにコーディネイト。キッチンから広がるライフシーン“KDLテリア”(Kitchen・Dining・Living+α)をコンセプトに、楽しく豊かで健康的なライフスタイルを提案してまいります。

店舗情報はじめ、イベントスペース“Cテラス”でのイベント情報などは、HDC大阪ホームページもしくは、スマートフォン向けHDC大阪アプリをご覧ください。

くらしにデザインを HDC|大阪

●ネット番組

世界の村で発見!
こんなところに日本人

毎週金曜 午後9時～9時54分

朝だ!生です旅サラダ

毎週土曜 午前8時～9時30分

砂羽と可奈子があの街の美味しいギャップ大発見!
だけど食堂

毎週日曜 午前9時30分～10時

新婚さんいらっしゃい!

毎週日曜 午後0時55分～1時25分

●ローカル番組

キャスト

毎週月～金曜 午後4時50分～7時

ごきげん!ブランニュ

毎週月曜 午後11時17分～深夜0時17分

見知らぬ関西新発見! みしらん

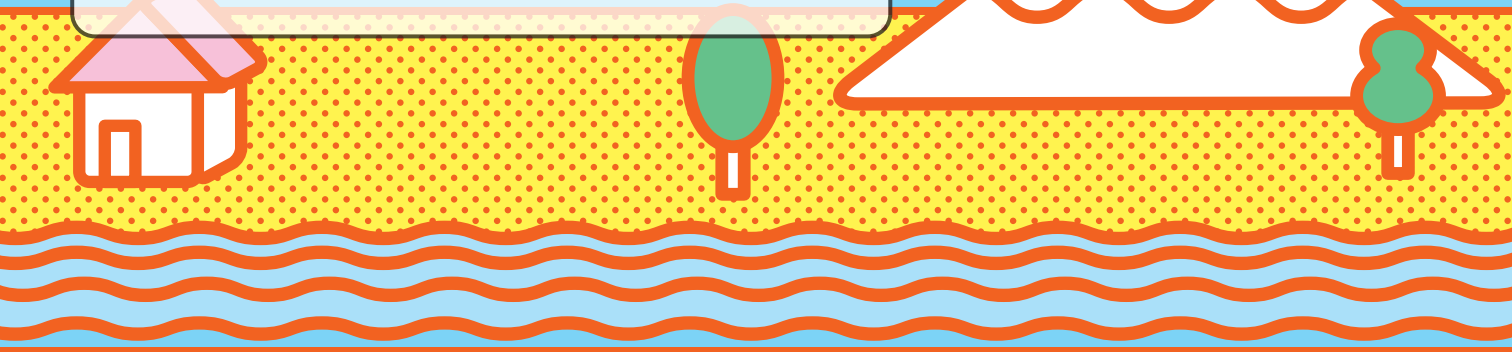
毎週土曜 午前10時～11時40分

知ってるor知ったか?
クイズ!バレベルの塔

毎週日曜 午後11時15分～深夜0時10分

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120-782-031
（ホームページURL）	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 〈http://asahi.co.jp〉



http://asahi.co.jp

当社のホームページもご覧ください。

朝日放送株式会社

〒553-8503 大阪市福島区福島一丁目1番30号
TEL 06-6458-5321（代表）

UD FONT by MORISAWA
見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

VEGETABLE OIL INK
この事業のご報告は、環境に配慮し、
植物油を使用しております。